



100バーチャルは1実体験にしかず

校長 東 徹郎

4月のスタートから、本校の教育活動を推進するにあたり、保護者の方々や地域の方々に多くのご理解とご協力をいただきありがとうございました。心からお礼申し上げます。

7月19日から、夏休みが始まります。44日間の休みを有意義に、健康に、そして安全に過ごしてほしいと思います。

暑い夏休み、子供たちが日中家にいることを想像してみると、ゲームをして過ごしている姿が目につかびます。今やゲームは現実の世界を模したようなものや、バーチャルリアリティを体験できるもの、世界中の人とつながりあって遊べるものなど、子供たちにとって（大人にとっても）刺激的なものがどんどん開発されています。

しかし、どんなにゲームを現実の世界に近づけても、それが本物の体験とはならないのです。まだ行ったことのないところに出かけること（旅行、博物館、水族館、動物園など）や自分で物を作ること（工作、料理、プログラミングなど）、やったことのない仕事（家の手伝い、農作業、接客など）をしてみるなど、色や形、空気、におい、達成するまでの時間といった五感で感じることを直接やってみることが、子供たちの成長にとって必要だと言われています（意欲や発想力、コミュニケーション能力などの非認知能力の育成に役立つ）。終業式では、子供たちに夏休みにしかできない本物の体験をしてほしいと伝えるつもりです。

～野菜を育てて、利益を得る～

先日テレビで、子供が自宅で育てた野菜を家族に売って、お小遣いを稼ぐというユニークな取組が紹介されていました。キットを購入するのにお金がかかりますが、ネットで調べて見ると、あまりお金のかからない野菜栽培キットや椎茸栽培キットなど様々なものがあります。子供のお小遣いでキットを買って、育てたものを家族に売って利益を得る。そのお金で欲しいものを買う。家族内で商売の仕組みが体験できそうです。おじいちゃんやおばあちゃんに直接持っていけば、喜んでもらえて、お小遣いをたくさんもらえそうですね。

夏休み中にぜひ治療を！

今年度の歯科検診の結果、阿久根小児童の26%がむし歯未治療者でした。そのうちの21%が6月までに治療済みとなっています。今年度から阿久根市では、児童の医療費が無料になりました。保護者の方から歯医者に予約をしておくだけで、子供が自分で歯医者に出かけて行って治療をし、治療費を支払わずに帰ってくるができます。ぜひ、この夏休み中に計画的に治療を済ませ、健康な体づくりのきっかけとしてください。